

「まいづる住宅フェア」を 開催しました ～建設部会の工務店6社が出展～

10月16日に舞鶴市商工観光センター5階コンベンションホールで、舞鶴商工会議所建設部会（部会長：坂根功一(株)坂根工務店代表取締役）の工務店6社が出展し、住宅建築のあらゆる相談ができる「まいづる住宅フェア」を開催しました。

住宅産業はすそ野が広く、市内工務店が新築等を受注することにより、地域産業の活性化につなげようと、建設部会で計画を立て、夏頃から入念に準備を進め実施したものです。

フェアには、(株)坂根工務店、(株)大滝工務店、(株)高田工務店、ファイン住宅(株)、(株)エコ・ビータ、(有)なおこの6社が出展。新築やリフォームを計画中的のお子様連れやシニア世代のご夫婦などの来場者10組17人に対し、自社の強みや特徴などをPRするとともに、各々のニーズに応じた提案を行いました。



新しい住まいの相談に対応(10月16日:舞鶴市商工観光センター)

また、関西電力(株)の「オール電化相談コーナー」やクリナップ(株)の「キッチン・バス・洗面展示コーナー」も設け、住まいへのアドバイスなどで、事業にご協力いただきました。

終了後、工務店からは、「成約が見込めそう」、「今後の商談につながりそう」などの声を聞くこともでき、来場者からは「今後も話を聞いてみたい」、「大変参考になった」などの感想も聞くことができるなど、有意義なフェアとなりました。

建設部会では、これからも部会員と地域に役立つ事業に取り組んでいきたいと考えています。

7月～9月期の景況調査結果 “全業種”でマイナス38.7となり2期連続で改善

舞鶴商工会議所が実施した令和4年度の第2四半期（7月～9月）景況調査の結果、業況は、「全業種」でマイナス38.7となり、前期のマイナス41.3に比べて2.6ポイント改善し、2期連続で上向きとなりました（別表）。

業種別でみると、機械金属業、建設業、小売業は改善し、反対に繊維工業、木材業、水産加工業、サービス業、卸売業は悪化しました。なお、前期で最も業況が悪かった小売業は、マイナス57.1となり、16.2ポイントの改善となりました。

また、来期(10月～12月)は、全業種で今期比マイナス12.8を示し、改善の見通しです。

一方で、新型コロナウイルスの影響のみならず、ウクライナ情勢等の影響で「仕入単価の上昇」や「需要の

停滞」が課題として見受けられます。

なお、今回の調査事業所は123事業所、うち回答は、94事業所で、回収率は、76.4%でした。

(調査結果の詳細は舞鶴商工会議所のホームページに掲載しています)

【別表】中小企業景況調査結果 業況DI ※1

業種	月	令和3年度			令和4年度			第3四半期	
		第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	前期比較 (ポイント)	10～12月	
		7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月		前年同期比	今期比
全業種		-63.5	-50.5	-53.3	-41.3	-38.7	2.6	-19.1	-12.8
機械金属業		-50.0	-45.5	-54.5	-54.5	-21.4	33.1	-16.7	9.1
建設業		-56.3	-31.3	-46.7	-41.2	-18.8	22.4	13.3	0.0
繊維工業		-100.0	-66.7	-33.3	0.0	-66.7	-66.7	33.3	33.3
木材業		-33.3	0.0	-16.7	-16.7	-33.3	-16.6	-33.3	-40.0
水産加工業		-83.3	-16.7	-83.3	-40.0	-66.7	-26.7	-33.3	-60.0
サービス業		-65.2	-59.1	-59.1	-33.3	-40.0	-6.7	-15.8	-31.6
小売業		-71.4	-73.3	-80.0	-73.3	-57.1	16.2	-28.6	-7.1
卸売業		-71.4	-71.4	-28.6	-28.6	-42.9	-14.3	-50.0	-7.7

※1 業況DIは景況が「良い」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を引いた指数